



川崎市総合福祉センター 平成29年度 研修実施予定一覧

川崎市福祉人材バンクは、市内で社会福祉事業に関わる職員の方や市民の方を対象にした階層別研修、テーマ別研修を開催しています。会場は川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)研修室及び会議室です。ボランティア活動や福祉施設職員の接遇・マナー研修等にぜひご活用ください。



◎社会福祉施設等職員研修 ◎地域福祉コーディネーター技術研修 ◎地域福祉関係研修(市民対象)

◎社会福祉施設等職員研修

研修名	主な内容	対象	開催時期	定員
新任職員研修Ⅰ・Ⅱ 「社会人のイロハ」 (2日間コース)	対人援助職のための接遇の基本として、社会人・組織に必要なビジネスマナー、コミュニケーション、チームワークのあり方を学ぶ。	福祉施設・団体職員で 経験年数2年以内相当	A日程 4月13日(木) 4月14日(金) B日程 4月27日(木) 4月28日(金)	各30名
管理者向け研修 「働きやすい職場を作る！」 ～管理者の役割とマネジメント方法～	施設・事業所の管理者が、自身の立場や役割を認識し、講義とグループワークを通して、職員が働きやすい環境づくりに必要なマネジメント手法を学び、職員の就業状況や職務に対するモチベーションの管理能力向上を図る。	福祉施設・団体 管理職	5月18日(木)	30名
「怒りとの付き合い方を学ぶ」研修	自分の怒りの感情を、我慢するのではなく、自分の気持ちや欲求を、適切な方法で表現するためのソーシャルスキルを学ぶ。	福祉施設・団体職員	8月9日(水)	30名
中堅職員研修Ⅰ リーダー研修 (2日間コース)	グループリーダーに求められる必要なコミュニケーション技術の習得を目指し、コミュニケーショントレーニングやグループワークを通じて学ぶ。	福祉施設・団体職員で 経験年数5年相当	A日程 8月23日(水) 8月25日(金) B日程 9月5日(火) 9月6日(水)	各30名
中堅職員研修Ⅱ 「現場で使えるスーパービジョン」 (テーマ別研修)	より良い先輩として後輩への接し方や心の持ち様等を学ぶことにより、信頼される中堅職員になれるよう「支持的スーパービジョン」の研修を開催する。		3月2日(金)	35名

◎地域福祉コーディネーター技術研修

研修名	主な内容	対象	開催時期	定員
コミュニティソーシャルワーク研修 (基礎編) (実践編) (3日間コース)	基礎編 地域福祉コーディネーターに必要なコミュニティソーシャルワークの技法・技術を学ぶ。	福祉・地域業務従事者 (行政職員・社協職員・施設職員等)	6月8日(木) 6月15日(木)	30名
	実践編 コミュニティソーシャルワークの基礎をふまえた上で、自身の事例を基に検討を行い、実践的にコミュニティソーシャルワークの理解を深める。		9月11日(月)	
行列のできる講座の極意	地域福祉活動推進のための効果的な広報、チラシなどの広報物の作成技術を学ぶ。		10月19日(木)	30名
社会資源、地域資源の活用の仕方 ～福祉マップの作成～	福祉コミュニティを实践するための社会資源、地域資源の特徴や活用方法、福祉マップの作成を学ぶ。	福祉・地域業務従事者 (行政職員・社協職員・施設職員等)	1月19日(金)	30名
見える事例検討会inかわさき	地域における支援困難事例に対して、実際の困難と思われる事例を取り上げ、多職種と住民ボランティアが連携して支援するための課題解決の手法を学ぶ。		2月14日(水)	30名

◎地域福祉関係研修(ボランティア活動や地域福祉活動の一助として)

研修名	主な内容	開催時期	定員
福祉活動に活かす アサーティブコミュニケーション講座	地域における福祉活動に取り組む方等を対象に、活動を円滑に進めるためのコミュニケーションの方法として、アサーティブの技法を学ぶ。	5月10日(水) 6月13日(火)	各20名
幼児安全法支援員養成講習 (3日間コース)	地域における子育てサークル活動や子育て支援活動に取り組む方等を対象に、家庭や地域における思いがけない子どもの怪我や病気への応急処置の方法を実践的に学ぶ。	7月19日(水) 20日(木) 21日(金)	20名
発達障害について ～正しい理解と支援のために～	身近な障害でありながら誤解されやすく必要な支援が届きにくい発達障害について基礎知識や接し方を正しく学ぶ。	9月15日(金) 10月6日(水)	各30名
ゲートキーパー講座	「ゲートキーパー」とは、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応(悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る)を図ることができる人のことで、言わば「命の門番」とも位置付けられる人のことです。	1月17日(水) 2月8日(木)	各30名